

# はまなすの実

## 石狩・空知合同支部会を開催しました！



平成29年9月30日（土）に、第10回目の支部会、つるの会石狩空知合同支部会をロイトン札幌で開催致しました。今年の支部会は、講演会と懇親会の2部構成で行いました。講演会では、TEAM NACSのリーダー 森崎 博之さんをお招きし、「生きることは食べること」と題して、ご講演頂きました。



### 第26号 記事一覧

- P1,2,3 石狩・空知合同支部会
- P4, 鶴岡学園創立75周年記念式典に参加して  
教育研究助成金で行った研究の紹介
- P5 大学祭出店
- P6,7 OB・OG 訪問
- P8 よりみち
- P9 平成29年度事業経過報告、決算見込み  
平成30年度予算案
- P10 平成29年度総会案内、掲示版、編集後記

### 同窓会室から

同窓会室は、大学1号館2階に位置しています。次の時間帯に在室しておりますので、電話連絡やお越しの際はご注意ください。



同窓会室の在室時間は  
**月、火、金曜日**の  
**1.0時から1.4時まで**

# 石狩・空知合同支部会を開催しました！



森崎さんは、「さあ、靴を脱いで下さいね。寝転んでもいいですよ。茶の間でTVを観る時のようにリラックスして聞いて下さい。」と、会場を笑いに包んでから、最初はリーダー道について語られました。TEAM NACS という個性派揃いのメンバーをまとめている森崎さんは、リーダーとして3つのことを心掛けているそうです。「リーダーはまとめない」「リーダーは引っ張らない」「リーダーはすごくない」と、よく言われているリーダー像とは、全くかけ離れた考え方をされています。

森崎さんは、リーダーとは「その集団を誰よりも愛している存在」であり、それが出来るからNACSのメンバーがリーダーとして、認めてくれているとおっしゃっていました。TEAM NACSが出来た経緯、メンバーの活躍、ご家族の話と小気味よくお話しされた後、北海道の農業について、語られました。「本物は畑にある！」と、北海道の農業応援団長を公言される森崎さんは、HBC「森崎 博之のあぐり王国北海道」そして、「あぐり王国北海道 NEXT」というTV番組を通して、農業



の現場を10年間見てきています。その年食べた食材で最も美味しかったものとして紹介されたのは、「幕別町札内の越冬春長ねぎ」。その甘さや食感はフルーツの盛り合わせの中に入れていても良いと感じたほど、感動した味わいだったそうです。しかし、このような手間がかかった野菜は、スーパーに並ぶ外国産の野菜の3倍の値段はしてしまう。消費者は、残念ながらその価値に気付かず、安さだけに目がいき、購入されていく現状を嘆いていました。「本当に残していきたいもの」は何なのか、

「自分の子どもたちに食べさせたいもの」は何なのか、本物の味を知ってもらいたい。生産者の思いを伝えるために、自分が応援団長になると強い意志で語られました。その思いは、参加した同窓生の心も揺さぶるものでした。

森崎さんがモットーにしている「和顔愛語（わげんあいご）」という言葉。講演会中、終始愛のある言葉、和やかな表情でお話しされている様子は、まさにその通りのお姿でした。



## 「石狩・空知合同支部会」を終えて



石狩支部長 須合 幸司

昭和31年卒業の栄養学校13期の大先輩から平成29年卒業された後輩まで幅広い年代の方にお集まりいただくことができ、約160名の参加がありました。会場では、久しぶりの再会に目を輝かせる同窓生が多く、近況を語り合う姿が多くみられました。その中で、参加者の方にお話を伺う機会がありましたので、ご紹介させていただきます。



空知支部長 山田 隆行

支部会に親子で参加された、小山 奈緒美さん（食物栄養学科24期）と小山 玖瑠実さん（健康栄養学科10期）。お母様の奈緒美さんは、昨年北海道文教大学の大学院生として入学し、現在も通われております。娘さんの玖瑠実さんと同時期に通学していた時期もあるそうです。親子で学んでよかった点は、勉強を娘さんに教えてもらった事とおっしゃっていました。昔学んだことに比べると、大きく変化しており、四苦八苦しながら大学院生活を送っているそうです。お母様の奈緒美さんは、公認スポーツ栄養士を取得し、その知識を現場で活かしながら職場でも大活躍されています。娘さんの玖瑠実さんは、食品関係の営業職に就かれ、現在研修真っ只中ということでした。



次に幼児教育学科20期卒の近藤 和加子さん、岩間 更津子さん、大高 恵さんにお話を伺いました。いつもは、今回参加できなかったもう2人の同期仲間と年に数回、会う機会を作っているそうです。今年は、同窓会支部会に合わせたということでした。

当時の藤野キャンパスで過ごした学生時代のお話も伺いました。「私たち20期卒の世代は、制服を着ていた最後の年のはずですよ。」「寒いので冬は、タクシーに相乗りして登校していたんだけど、急坂で上りきれなくて、途中で下ろされることもあった。」「体育館をぞうきんがけをさせられたこともあったような・・・。」というような、私が全く知らない当時のエピソードを笑顔でお話いただくことができ、大変興味深く聞かせていただきました。



支部会の中で、これまでの鶴岡学園の変遷が分かるVTRの上映や講演された森崎さんのサイン本の抽選会なども行われました。支部会は、今回の石狩・空知合同支部会をもって、北海道の全ての支部を一巡したことになります。

次年度は二つの地区で支部会の開催が決まっております。このような、支部会の機会をご活用いただき、同期会の場にしたり、先輩後輩と繋がるきっかけにしたりしていただくと大変ありがたく思います。

【文責 須合 幸司】

## 鶴岡学園創立 75 周年記念式典に参加して

私が北海道栄養短期大学に入学したのは、まだ昭和だった 1988 年の 4 月のことでした。恵庭校舎が作られ食物栄養学科が男女共学になった年です。恵庭駅から真っすぐの道が続き、その道の正面に北海道文教大学がありますが、当時はこの道はまだありませんでした。駅を降りて左に進み、北海道安全衛生技術センターの前を通る道しかなく、現在のように恵庭ふるさと公園も無かった時代で、校舎も 1 号館がポツンと一つだけ立っていて、体育の授業は隣接している恵庭市立総合体育館を借用していたことを思い出します。



学校法人鶴岡学園創立 75 周年式典が、新たに建てられた鶴岡記念講堂大ホールで行われ、施設は 30 年でカレッジからユニバーシティに

大きく変貌を遂げたことを実感しました。

講堂の玄関ホールには鶴岡先生史料室があり、鶴岡先生ご夫妻のゆかりの品々が展示され、鶴岡学園の歴史を垣間見ることができます。大講堂の緞帳には羽ばたく鶴が描かれ同窓会の名前も刺繍されています。かつて藤野校舎教室の一室で、職員として勤めた同窓生が集まり、鶴岡慎太郎・とし先生の遺品や写真を整理したことがありました。その作業の中で色々なことを語り合い、将来、今整理しているこれらの品々を飾れる記念の会館を作りたい…その願いが、創立 75 周年に建てられた鶴岡記念講堂に設けられた「鶴岡先生史料室」として形となり、当時の願いが実現したことを感慨深く思います。

75 年この学園から育った人々、そしてこれからこの充実した学園の中で、より一層力強く大きく羽ばたいていく学生を思い、同窓会がより同窓生のための活動を通じて発展していくことに期待します。

食物栄養学科 26 期 工藤 祐司

## 教育研究助成金事業で行った研究を紹介します。

私は、「つるの会教育・研究助成金」の申請を受理して頂き、「糖尿病および脂質代謝異常の進展を防ぎ地域で暮らし続けるための支援に関する研究」と題した糖尿病（予備群を含む）および脂質代謝異常の療養のため通院している高齢者に対して、食事と運動を体験しながら学べる教室を 5 年間継続して行いました。対象者は 70 歳以上の高齢者 9 名で、食事指導（バイキング式）、栄養講話、運動指導などを行い、身体計測、食事前後の血糖値、食事摂取状況調査、生化学データなどを調査しました。

介入前と介入後の食事摂取量、栄養素等摂取量平均値の変化では、有意差はみられませんでした。たんぱく質エネルギー比、脂質エネルギー比、n - 6 系脂肪酸、n - 3 系脂肪酸、炭水化物エネルギー比、総食物繊維では介入前より介入後に増加した人がいました。飽和脂

肪酸と食塩相当量においては参照値を逸脱している人数に変化はありませんでした。食事摂取量は参照値を逸脱している人数に変化はありませんでした。身体状況や食事摂取状況ともに有意差がでた項目はありませんでしたが、継続して行なった食事・運動療法で対象者の身体状況は維持されていると感じています。

研究の経過は、日本栄養改善学会等で発表し、また、北海道文教大学紀要第 41 号に研究の結果を掲載致しました。会員の皆様が、助成金を活用して日常業務での取り組みや疑問を研究に結びつけてくださることを祈念致します。

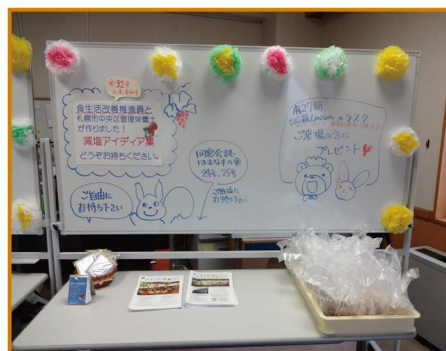
北海道文教大学人間科学部健康栄養学科 手嶋 哲子

※ 教育研究助成金事業設立時には、申請は大学職員、学部も対象でしたが、現在は、同窓生のみがその対象となっております。

会報に「北海道文教大学同窓会つるの会 研究助成金交付要綱」を同封いたしました。これまでは、申請受付期間が、12 月 1 日から 12 月 31 日で、交付が年 1 回でしたが、申請者からの意見等を参考に、申請受付期間を設けず、随時受付に変更し、さらに交付を年 2 回とし、より使いやすい助成金になればとリニューアルしています。同窓会は会員の皆様の教育や研究等のサポートを助成金という形で行ってまいります。ご質問やご不明点などございましたら、事務局にご一報ください。



## 北海道文教大学大学祭「恵華祭」に出店



10月7日(土)・8日(日)と2日間にわたり大学祭が開催されました。

同窓会としては2005年の健康相談ブースから始まり、2007年には大学クラブ「アクティブヘルス」と共催で血圧・血糖チェックや健康栄養相談コーナーを開設。2009年からは、これまで健康栄養学科が中心となり提供していた人気の給食を引き継ぎ、OB・OGによる給食レストランでのランチ提供を続けてまいりました。

今年は、出店スペースの都合もあり過去の企画をいったんリセットし、同窓会の歴史、活動内容や同窓生の活躍を知ってもらう場として、会報誌やポスター展示、研究助成金を使用した

研究成果紹介、食物栄養学科27期山崎理恵さんがご主人と経営している恵庭市内のパン屋「伽羅りえぞん」さんからのお土産を提供しました。

担当したOB・OGは、訪れた学生から現場で働く様子について質問を受けたり、展示を見にいらしたお母さまからは、幼児の好き嫌いや食事の偏りについてのアドバイスを求められたりと、地域の方や現役の学生とのコミュニケーションもとれ、同窓会の活動や実態を知ってもらう目的はおおむね達成できたのではないかと思います。

同窓会としては、協賛金という形でのパンフレットへの広告掲載以外に、大学とも相談しながら何かしらの出店を継続し、大学との関係を継続させていきたいと考えています。

【文責 山本 由香子】



### 協力して下さった同窓生

- |            |        |
|------------|--------|
| 食物栄養学科 26期 | 工藤 裕司  |
| 食物栄養学科 28期 | 小松 信隆  |
| 食物栄養学科 28期 | 東 定利   |
| 健康栄養学科 1期  | 須合 幸司  |
| 幼児教育学科 17期 | 松木 寛美  |
| 幼児教育学科 12期 | 小向 朝子  |
| 食物栄養学科 32期 | 山本 由香子 |

### 伽羅りえぞん



恵庭市黄金南1丁目 17-22  
TEL 0123-25-3339



# OB・OG訪問

**Fruits Farm Ara 荒 真仁さん 英米語コミュニケーション学科 3期**

北海道の西部、積丹半島の付け根に位置する余市町。ここは、リンゴ、ぶどう、梨などの果樹の生産が全道一、少し前にはマッサンの朝ドラもあり、比較的有名な町かと思えます。今回は、その余市町にある Fruits Farm Ara をご紹介します。この農場は札幌出身の荒さんが、サラリーマンから、ぶどう農家に転職し、はじめられたそうです。当初は、『果樹園でいろいろなものを育てて・・・』と思っていたそうですが、サクランボ、リンゴ、なしと順に果物のアレルギー



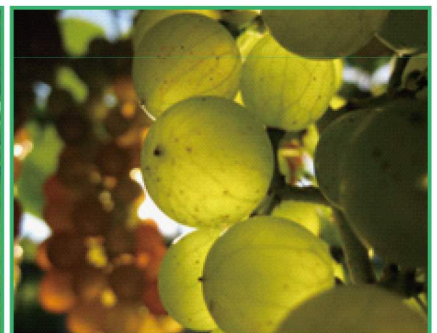
を発症され『自分で作った果物の味や風味の説明ができないような状況であれば、責任もって売れない』と踏ん切りをつけられ、ぶどうのみに切り替えられたとのことで、責任感が強く、こだわった栽培をされているように感じられました。今年、酒類販売免許を取得されたそうで、ワインの販売もできるようになったとのことから、今後はワインの販売も期待できそうです。栽培し、販売されているぶどうは、デラウェア、旅路、キャンベル、ナイヤガラなどがあるようです。中でも独特の深い香り、濃厚な甘さのある

旅路が人気だそうです。荒さん本人は『自分が一番好きな品種は、甘みと酸味のバランスが良く、すっきりとした味わいキャンベル』だそうです。ぶどう畑は、隣接した直売所や収穫体験などはないようですが、旬の9～10月くらいにHP上で販売されています。販売されるぶどうは、完熟した美味しい時期を見計らい、荒さんがひとつひとつ大切に収穫して、新鮮なうちに送付してくれるとのことでした。最近、品切れする場合もあるとのことですので、お盆を過ぎたころにHPから予約していただくとよいかもかもしれません。



ご注文のホームページ：<http://www.orchard-ara.com/>

【文責 樋本 浩司】



# OB・OG訪問

レバンガ北海道マネージャー 稲實杏翼さん  
国際言語学科 4期

面白い仕事をした卒業生がいるよ、と、先生からお聞きし、詳しく聞いてみるとプロスポーツチームのマネージャー職とのこと。色々な質問が次々に頭に浮かぶ中、さっそくインタビューをお願いし、実現しました。



大学に入る時からマネージャーになろうと思っていたのですか？

小学校2年生の時に地元・苫小牧で少年団のバスケットボールチームに入り、大学の部活までバスケット選手を続けていました。学生時代、母校である北海道栄高校をコーチとして訪ねた経験があり、自分がプレーすることも楽しかったのですが、将来的には高校・大学での指導者になりたいと考え始めました。それで、国語の教員コースを選択し、教員免許も取りました。

レバンガ北海道とのかかわりは？

大学3年生の時に、レバンガ北海道が運営するスクールの指導者として関わらせて貰いたいと思い、飛び込みで事務所に連絡しました。その結果、インターンとして採用していただくことになりましたが、蓋を開けてみたらプロチームのマネージャーを担当することとなり、驚きはしましたが、とてもうれしかったです。大学生活の後半は、練習や遠征の帯同で授業に出られない時もあり、先生に相談して補講や課題提出など配慮していただき、仕事も学業も続けることができました。

稲實さんの熱意と行動力を買われたのでしょうかね。

マネージャーとはどんな仕事ですか？

チーム練習は午後からのことが多いので、午前中はメールを確認し、選手への取材やイベント出演依頼等の調整を行います。選手それぞれに負担が掛からないよう、個々のスケジュールを管理しています。

ドリンクやタオル、タイマーといった練習に必要な物の準備から、外国籍選手の送迎、練習試合中は審判もします。シーズン中は、遠征先のホテルや航空券の手配も入ってきます。今では選手の無意識の仕草を見て、「今、何を欲しているか」を察して、求められる前に水やタオル等を届けられるようになりました。

マネージャーがいないとやはり試合に影響しますか？

選手はプレーすることに集中できないと、ストレスが溜

まりパフォーマンスも落ちます。

試合で最高のパフォーマンスを発揮してもらうために、プレー以外の部分に気を配るマネージャー職は重要だと思います。

入社前は選手目線でマネージャーと接していましたが、実際の想像と違いましたか。

選手への気遣いは、やはりプロフェッショナルなレベルを求められていると感じました。選手の時はいくつかのことに集中していましたが、体育館の空調やフロアの管理、ボールの空気圧など、あらゆることに気を配らなければならないので、マネージャー業務は繊細な仕事だと思います。

外国人の選手とのコミュニケーションはどうですか？

英語は全く話せない、聞き取れないレベルからのスタートでしたが、ゆっくり話してもらったり、選手からの生の英語を毎日耳にしていると、某英会話教材のCMではありませんが、徐々に聞き取れるようになり、1年程で会話に困らないようになりました。

将来目指すもののためにどんなことを勉強しながら働いていますか？

チームのチャンピオンシップ進出、また、Bリーグチャンピオンを目指し、選手やコーチングスタッフに思う存分力を発揮してもらえるように自分が動き、クラブの観客動員数も増やすためにはどうしたら良いかを考えています。まだ先の話として、バスケットボール選手を育てたいという夢もあるので、今は様々な経験を積んでいる時期です。今は、プロ選手と接するという経験はそうそう叶うものではないので、貴重なチャンスを頂けたと感謝しています。

休日は、別のチームの試合を見て過ごすのが一番のリラックスタイムという根っからのバスケット好き稲實さん。ますますの活躍を応援いたします。

【文責 山本由香子】

# よりみち VOL.12 ～札幌市中央区～

今号では、中川千恵子さん（旧姓古賀 食物栄養学科7期）ご夫妻が平成元年にオープンされ、今も幅広い年代に愛される老舗の居酒屋「なか川」さんをご紹介します。



**なか川** 札幌市中央区北三条西一開運ビル2階  
TEL 011-221-0708

秋も深まった平日の19時、ビルの階段を上ってお店の入り口を開けると賑やかな空間が。奥のお座敷では宴会が催されているようで、楽しげな声が聞こえてきます。流石サラリーマンの聖地…おお？カウンターにはカップルと思しき男女も2組いらっしやるじゃないですか！これは意外でした（失礼）。窓側の席ではマダム達が席を囲み、千恵子さんとお話しされています。長年通われている常連さんなのでしょうね。



早速千恵子さんにお話を伺ってみましょう。

**編集**：平日なのに賑わっていますね～。

**千恵子さん**：おかげさまで。うちはオフィス街にあるので会社帰りに寄ってくださる方が多いんです。上司の方が若い部下の方を連れてきて、数年後にその方がまた部下の方を…ということもあるんですよ。

**編集**：それは嬉しいですね。先程からたくさんのお客さんに声を掛けられて。いかにも愛されているお店のママって感じです。

**千恵子さん**：いえ、皆さんからは『母さん』って呼ばれているんですよ。何故か年上のお客様からも（笑）

**編集**：納得の佇まいです（笑）ところで、メニューが豊富ですが特におすすめのものはありますか？

**千恵子さん**：お刺身や焼魚などの魚介が特におすすめです。あと、ごはん。お米にはとてもこだわっています。

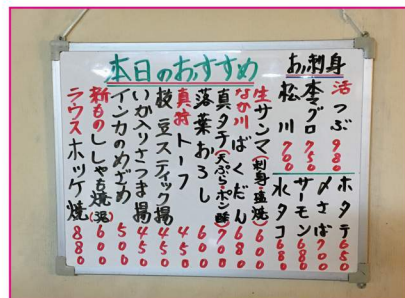
**編集**：お米ですか。銘柄は？

**千恵子さん**：お米屋さん頼んで、数種類をブレンドしてもらっているんです。

**編集**：それは凄いこだわり！

**千恵子さん**：うちはランチもやっているのですが、いいおかずを出してもごはんが悪ければダメだと思っています。特に若い方がいらっしやると『ちょっと大盛りにしてあげて』と言って、それを頑張って食べている姿を見るのが嬉しいんですよ。

そう笑顔で話す千恵子さんは、紛れもなく「母さん」なのでした。おいしい料理と暖かな接客でホッと一息つきたい時は、なか川の暖簾をくぐってみてはいかがでしょう。



【文責 熊野 彰俊】



# 平成 29 年度事業経過報告

## 1. 平成 28 年度同窓会総会・入会式及び卒業祝賀会（出席 50 名）

平成 29 年 3 月 20 日（月）札幌グランドホテル

## 2. 同窓会名簿の整理（平成 29 年 11 月末 会員数 21,547 名）

会報・支部会案内送付時の宛先不明及び更新者の整理

## 3. 支部会活動

支部長会議 平成 29 年 6 月 24 日 札幌第一ホテル

石狩空知合同支部会 平成 29 年 9 月 30 日 ロイトン札幌（参加者 158 名）

## 4. 大学祭への協賛及び出店

同窓会室にて同窓会活動紹介展示、OB OG 相談コーナー、広告掲載

## 5. 会報の発行

会報「はまなすの美」26 号 平成 30 年 1 月末 発行

## 6. ホームページの更新

行事開催の告知（総会/支部会/大学祭）、行事報告として写真掲載（総会/支部会/大学祭）

## 7. 卒業生への記念品

ネームペン贈答（平成 29 年度卒業生用 556 本 / 平成 30 年 2 月支払）

## 8. 教育研究助成金

交付要綱の見直し、交付要綱の発送



## 平成 29 年度決算見込み

収入の部		自 平成 29 年 3 月 1 日 至 平成 30 年 2 月 28 日 (単位 円)		備考
科目	予算	決算		
前年度繰り越金	6,640,409	6,640,409		
会費	11,340,000	11,140,000	28 年度 49 名 × 20,000 円 = 980,000 円 29 年度 508 名 × 20,000 円 = 10,160,000 円	
積立金繰入	0	10,002,563	鶴岡学園 75 周年寄付金として積立金を一般会計に繰入	
利息収入	500	38	普通利息収入	
計	17,980,909	27,783,010		

### 支出の部

科目	予算	決算	備考
同窓会総会入会式及び祝賀会	1,800,000	1,187,047	平成 28 年度総会会場費、入会式及び卒業祝賀会
卒業記念品費	1,500,000	1,251,579	ネームペン 556 本
印刷費	800,000	530,000	会報、会則、総会出欠用返信葉書印刷
通信費	1,200,000	1,000,000	電話、切手、会報発送
事務消耗品費	300,000	350,000	事務用品、機器保守料
会議費	500,000	200,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
交通費	1,200,000	850,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
アルバイト費	1,000,000	900,000	2 名分
ホームページ管理費	259,200	259,200	21,600 円/月
支部会開催費	5,000,000	2,917,532	講演料、懇親会、案内葉書印刷、発送料他
教育研究助成金	2,000,000	0	
大学祭協賛費	80,000	40,000	協賛金（大学祭案内広告掲載）
大学祭参加費	200,000	59,759	装飾品、交通費
積立金	1,000,000	1,000,000	
寄付金支出	0	9,946,000	鶴岡学園 75 周年記念講堂用綴帳
予備費	500,000	500,000	
次年度繰越金	641,709	6,791,893	
計	17,980,909	27,783,010	

## 平成 30 年度予算（案）

収入の部		自 平成 30 年 3 月 1 日 至 平成 31 年 2 月 28 日 (単位 円)		備考
科目	予算			
前年度繰り越金	6,791,893			
会費	10,880,000		平成 30 年度 544 名	
利息収入	500		普通利息収入	
計	17,672,393			

### 支出の部

科目	予算	備考
同窓会総会入会式及び祝賀会	1,800,000	平成 29 年度総会会場費、入会式及び卒業祝賀会
卒業記念品費	1,500,000	ネームペン
印刷費	800,000	会報印刷、総会出欠用返信葉書印刷
通信費	1,200,000	電話、切手、会報発送
事務消耗品費	300,000	事務用品、コピー機リース、機器保守料
会議費	500,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
交通費	1,200,000	役員会、三役会、支部長会、会報委員会
アルバイト費	1,000,000	2 名分
ホームページ管理費	259,200	21,600 円/月
支部会開催費	5,000,000	2 支部で開催予定、会場、案内印刷発送、懇親会
教育研究助成金	2,000,000	
大学祭への協賛費	80,000	協賛金
大学祭への出店	200,000	装飾品、交通費
積立金	1,000,000	
予備費	500,000	
次年度繰越金	333,193	
計	17,672,393	

# 平成 29 年度つるの会総会・同窓会入会式のご案内

日時 平成 30 年 3 月 17 日 (土)  
総会 16 時 30 分から  
同窓会入会式 18 時から (祝賀会中に執り行います)

場所 札幌グランドホテル 札幌市中央区北一条西四丁目  
総会 別館 1 階「グランシェフ」  
同窓会入会式 別館 2 階「グランドホール」

出欠 会報に同封の葉書でお申し込みください。  
(電話、FAX、E-Mail でも受け付けています)

締切 平成 30 年 2 月 28 日 (水)  
※ 同窓会入会式 (祝賀会) のみの出席は参加費のお支払いをお願いします。



## 教育研究助成金交付要綱の同封について

4 ページでもご案内いたしましたが、会報に「教育研究助成金交付要綱」を同封しております。対象は全ての同窓生となっております、研究に限らず、教育に関わる申請も受け付けております。ぜひ隅から隅までご拝読ください。

## ～平成 30 年度支部会のお知らせ

今年の支部長会と役員会で承認され、平成 30 年からはなんと、なんと、年度に支部会を 2 回開催することになりました。平成 30 年度は、上川支部と網走支部での支部会開催予定です。両支部ともに現体制となってから、2 回目の開催となります。1 回目の支部会に参加できなかった方も、参加された方も是非是非ご参加下さい。ご案内は 5 月を予定しております。

## ～OB・OG 訪問、お勤め先、店舗など

今号では、2 名の OB 訪問と 1 件のよりみちで同窓生の紹介をいたしました。ご自身の卒業後の様子や、職場、同窓生が開いているお店の紹介など、同窓会会員 10,000 名以上に送られている会報で紹介しませんか？会報委員が責任をもって素敵な紹介文章に仕上げます。自薦、他薦どちらも受け付けております。連絡は、事務局までお願い致します。

## 編集後記

昨年 48 時間以上かけて仕上げた会報でしたが、今号は、約 18 時間で仕上げることができました。昨年は、初めてだらけであったことと、会報作成の時間捻出ができる環境だったこと。今年は、年末年始も家に帰れず、出張先で会報編集をしております。忙しくて幸せです。そして、出張先の職場になぜか、北海道文教大学と刻印された朱肉がありました。すでに退職してしまっていたが、青森県三沢市六川目でも同窓生が働いていたと知り、少し嬉しくなりました。



最後になってしまいましたが、今号では、プロバスケットボールチームや芸能事務所等関係各方面の文章チェックがあり、完成後の手直し等が数多入ってしまい、発行が遅れてしまいました。大変申し訳ございません。事前にわかっていたこととは言え、後手に回ってしまい編集担当者として猛省しております。編集担当を解任されるかもしれない・・・と、びくつきながらの編集後記作文でした。

【文責 工藤 鉄也】

### 会報及びホームページ委員

槌本 浩司 (食 26 期) 山本 由香子 (食 32 期)  
工藤 鉄也 (食 36 期) 須合 幸司 (健康栄養 1 期)  
熊野 彰俊 (中国 3 期) 楠 拓也 (理学 3 期)

### つるの会事務局

〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央町 5 丁目 196 番地 1  
Tel 0123-34-2515  
Fax 0123-25-5350  
E-Mail tsurunokai@chic.ocn.ne.jp  
URL www.tsurunokai.net